

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	機械包括安全指針に基づく機械設備に係る表示制度、使用上の情報提供等の促進事業		担当部局庁	労働基準局安全衛生部		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度		担当課室	安全課		田中 正晴			
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定		施策名	安全・安心な職場づくりを推進すること					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号 労働安全衛生法第28条の2第3項		関係する計画、通知等	新成長戦略:「2020年までに労働災害を3割削減」 第11次労働災害防止計画					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	産業現場では次々と新たな機械設備が導入されていることから、機械一般について、メーカー、ユーザーの両者による製造段階及び使用段階で機械のリスクの低減を図ることを目的とした「機械の包括的な安全基準に関する指針」の普及・定着により労働災害の約3割をしめる機械災害の減少を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・包括指針に基づく措置を講じた機械設備に係る表示制度、機械譲渡時の機械の危険情報の提供等の促進に係る検討</li> <li>・機械包括安全指針の実施状況等の実態調査</li> <li>・機械包括安全指針に沿って、機械メーカーが行うリスクアセスメントのマニュアル作成</li> </ul>								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	23	13	14				
		補正予算	0	0	0				
		繰越し等	0	0	0				
		計	23	13	14				
	執行額		17	10	10				
	執行率 (%)		73.7%	73.9%	73.8%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	本事業は調査・検討事業であるため、数値化されたアウトカムは設定していないが、本事業の成果の一部は、労働政策審議会における建議(H22.12)に反映されている。			成果実績	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	実態調査ヒアリング20事業場程度、アンケート50事業場程度に対して実施			活動実績 (当初見込み)	事業場	22	404	164	-
						(70)	(70)	(70)	(-)
単位当たり コスト	本事業は調査・検討事業であるため、受益者当たりのコストは算出できない。			算出根拠	本事業は調査・検討事業であるため、数値化されたアウトカムは設定していないが、本事業の成果の一部は、労働政策審議会における建議(H22.12)に反映されている。				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	計								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>点検結果は、事業は適切に運用されたと評価できる。          本事業の実施により、機械譲渡時の機械の危険情報の提供等の促進に係る検討等を行い、当初の目的は達成したので、平成22年度で廃止した。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
-			-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			-
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

機械包括安全指針に基づく機械設備に係る表示制度、使用上の情報提供等の促進事業

厚生労働省  
(10百万円(平成22年度精算額))

事業管理、受託者への指導



【一般競争入札(総合評価落札方式)】

東京海上日動リスクコンサルティング(株)  
(10百万円(平成22年度精算額))

機械設備に係る表示制度、情報提供等の促進に係る検討、機械包括安全指針の実施状況等の実態調査、機械包括安全指針に沿って、機械メーカーが行うリスクアセスメントのマニュアル作成

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	管理者経費、研究員経費	8.4			
庁費	印刷製本費、消耗品費、通信運搬費	1.0			
謝金	実地調査謝金	0.4			
旅費	実地調査委員旅費	0.2			
計		10	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京海上日動リスクコンサルティング(株)	事業概要のとおり	10	2	73.8%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					